

令和7年度 学校経営方針

<学校教育目標>

ふるさとを愛し、自ら学び、たくましく生きる児童の育成

<有田っ子の合言葉>

有田大好き!! 進んで学ぶ さわやか有田っ子

めざす子ども像

学びを愉しむ子ども【知】

- ・課題解決に向け、自分の考えをもち、学び方や最適解を表現できる子
(課題を設定し、解決に向けた考えの形成や対話による自他の承認)
→学習端末の文房具化を実践
→有田っ子スタイルの浸透
- ・考えを伝え合い、学び合う子
- ・生活及び学習習慣を身に付ける子

心豊かで礼儀正しい子ども【徳】

- ・思いやりや感謝の心をもち、支え合う子
- ・自他の良さを認め、自信がもてる子
- ・校内外で進んで気持ちのよいあいさつができる子→地域や社会へ出かける
- ・自主的な児童会活動を通して、Well being(ウェルビーイング…心の健康)な学校生活をめざしていく子。

健康で元気な子ども【体】

- ・健康と安全に気を付ける子
- ・進んで体と心を鍛える子
(外遊びの励行)→縦割り活動
- ・友だちと協力して活動し、最後までやりぬく子
→み遊・ちよいボラの導入
- ・自己の安全安心を判断し、主体的に対応できる子

ふるさとを大切にする子ども【郷土愛】

- ・地域の方々と積極的に関わり、ふるさと有田のよさを学びともに行動できる子→地域を知り、学びにいかす
- ・ふるさと有田に自信や誇り、愛する心をもつ子

つなぐ

めざす学校像

- 一人ひとりが大切にされ、共に学び合う学校
- 笑顔があふれる、活気のある楽しい学校
- 安全で安心して生活できる学校
- 地域とともに歩み、人としての土台をつくる学校
→地域の声に耳を傾け、学校から提案する
- 子どもが“喜んで登校し、満足して下校する”学校

めざす教師像

- 一人ひとりの子どもに深い愛情を注ぎ、子どもを生き生きと輝かせる教師
- 教育のプロとしての自覚と誇りをもち、自らの力量をともに高めあう教師→おもやい研修の実施
- 子ども、保護者、地域の願いに応え、信頼される教師(ボランティア・ティーチャー等との協働活動)

つなぐ

めざす家庭像

- ◇会話でつながる、明るい家庭
- ◇学校や地域と連携し、協力し合う家庭
- ◇生活・学習習慣を身に付けさせる家庭 (通信機器[ゲーム・SNS・インターネット]のルールづくり)
→PTAでの協議・発案・実施・改善

めざす地域像

- ◇挨拶を交わし生き生きと子どもに関わる地域
- ◇子どもに有田のよさを伝える地域
- ◇子どもを認め、ほめて、励ます地域
- ◇夢や希望、伝統、未来を語る地域
→地域に学び、地域を元気にする

子どもたちは家庭でしつけられ、学校で学び、地域で育てられる